

(参考資料)

日英経済関係
日英投資関係に関するファクトシート

平成 28 年 6 月

1 日英は密接な投資関係

① 日→英

- 14 年中の日本による対英投資フローは 1 兆 6 億円で、2 年連続で 1 兆円超。対米の 4 兆 4,569 億円に次いで第 2 位。対中の 6,927 億円を超えている。
- 英国は、日本にとって EU 内で、蘭に次いで第 2 位の投資先 (14 年末残高 9 兆 2,626 億円)

[出典：日銀]

- 14 年度の投資プロジェクト数では、英国にとって日本は世界第 4 位、アジア圏で第 1 位の投資元 (107 件)

[出典：UKTI]

② 英→日

- 英国は、日本にとって EU 内で蘭、仏に次いで第 3 位の投資元 (14 年末残高 1 兆 7,981 億円)

[出典：日銀]

〈参考〉

- EU は、日本にとって世界第 3 位の投資先地域 (14 年末残高約 35 兆円)
- EU は、日本にとって世界第 1 位の投資元地域 (14 年末残高約 11 兆円)

[出典：日銀]

2 日系企業は英国の雇用創出に貢献

- 英国には約 1,000 社の日系企業が進出。(2015 年)
- 約 14 万人超の雇用を創出。(2015 年)

[出典：外務省平成 27 年速報版海外在留邦人数調査統計； 経済産業省第 2 次海外事業活動基本調査 (2016 年発表)]

3 11 年以降、日本からの投資は英国からの投資を上回っている。

○日本→英国

(09 年：2,045 億円、10 年：3,855 億円、11 年：1 兆 1,217 億円、12 年：9,481 億円、13 年：1 兆 3,084 億円、14 年 1 兆 0,006 億円)

○英国→日本

(09 年：5,277 億円、10 年：4,171 億円、11 年：1,460 億円、12 年：970 億円、13 年：589 億円、14 年：1,040 億円)

[出典：日銀]

(参考資料)

4 英国から日本への輸出は増加傾向

○日本→英国

(09年:1兆1,021億円、10年:1兆2,410億円、11年:1兆3,044億円、
12年:1兆0,646億円、13年:1兆0,837億円、14年:1兆1,843億円、15年:1兆2,997億円)

○英国→日本

(09年: 5,309億円、10年: 5,593億円、11年: 5,786億円、
12年: 5,825億円、13年: 6,411億円、14年: 6,753億円、15年: 7,876億円)

[出典：財務省]

5 対日投資の例（注：網羅的ではない）

【自動車・燃料電池の開発、製造】

○インテリジェント・エナジー・ホールディング

2012年2月、燃料電池の開発、製造を行うため、スズキと合弁会社スマイルFCを設立。空冷式燃料電池システムのグローバルなサプライチェーンの開拓と燃料電池車の普及に努める。（資本金：7億5,000万円）

○ゴードン・マレー・デザイン

2012年1月、東レと自動車の研究開発のための技術提携に合意。炭素繊維複合素材など先端材料に関する大量生産技術開発、高度な衝突安全構造の実現に向けた技術において協力を行う。

【医薬品】

○グラクソ・スミスクライン（GSK）

2012年3月、第一三共とワクチン事業の戦略的業務連携を図るため、共同出資により新会社ジャパンワクチン株式会社を設立。（資本金：1億円）

【航空・船舶用エンジン】

○ロールス・ロイス

1964年、日本法人設立。民間・防衛航空、船舶、エネルギーの分野で製品・サービスを提供。海上自衛隊艦艇は同社製ガスタービンを搭載（船舶用ガスタービンの23%が日本向け）。2011年10月、全日空が世界で初めて長距離国際便に導入したボーイング787型機は、同社エンジンを搭載し就航。（総投資額（エンジン110台の購入とサポート）：約1,100億円）

なお、2006年6月、独立行政法人物質・材料研究機構と超耐熱合金の共同研究について合意。現在、同機構内にあるロールス・ロイス航空宇宙材料センターにおいて研究が進められている。

(参考資料)

【家電】

○ダイソン

同社の羽なし扇風機が 2010 年グッドデザイン大賞を受賞。同社によれば、2011 年の売上高が 10 億ポンドを上回った。米国と日本の市場が堅調とのこと。

【電気機器】

○グーチアンドハウスゴー（光電子光学機器）

2013 年 4 月、日本拠点を設立。過去 25 年は卸売業者を通じて製品を日本に配給。

○ネクシオン（リチウム電池用部品製造）

2013 年 12 月、英国外で初の支社を日本に設立。

【エンジニアリング】

○アラップ（エンジニアリング：Construction engineering）

2011 年 10 月、宮城県女川町仮設住宅（189 戸）の建設において、坂茂建築設計及び坂茂氏が代表を務めるボランティア・アーキテクト・キットワークと協力。仮設住宅の構造設計部門を担当。

【小売り・デザイン】

○ナイツブリッジ・インターナショナル（時計）

2013 年 4 月、福岡県に拠点を設立。日本では、主にインターネットでの販売を展開しており、顧客層の中心は 30～40 代。

○テッド・ベーカー（服飾）

2012 年 3 月、東京・表参道に第一号店をオープン。

○トップショップ（服飾）

2008 年 8 月、日本法人（T's 株式会社）設立。全国で 5 店舗を展開。いずれも 500 m²を超える大型店（2012 年 3 月現在）。（資本金：9 千万円）

○ローラ・アシュレイ（服飾・雑貨・家具）

1985 年 2 月、銀座に第一号店をオープン。全国で 90 店舗を展開（2011 年末現在）。（2011 年 1 月期の総売上高：111 億円）

○ポール・スミス（服飾）

1984 年、日本での営業開始。全国で 37 の路面店を展開。（2012 年 3 月現在）

(参考資料)

○ダンヒル (服飾)

1976年11月、日本法人設立。全国で36店舗を展開(2012年3月現在)。2011年度サッカー日本代表オフィシャルスーツを手がける。

○バーバリー (服飾)

日本市場における外資系ブランド売上げ第2位。

○ラッシュ (自然派コスメ・石けん)

1998年10月、日本法人設立。全国で153店舗を展開(2012年3月現在)。(資本金：1,000万円)

○ユニリーバ (英・蘭) (化粧品やトイレタリー商品)

1964年3月、日本法人設立。シャンプー等のパーソナルケア部門で、1998年以来国内シェア第1位。紅茶リプトンも発売。(2010年12月時点での日本のユニリーバ・グループ会社全体の総売上げ：900億円)

○コンランショップ (生活雑貨・家具)

1994年、コンランショップ日本一号店をオープン。2010年1月、株式会社リビングデザインセンターが、コクヨグループのLmD株式会社にコンランショップ事業を譲渡。全国で6店舗展開(2012年3月現在)。(資本金：2億円)

○コンラン&パートナーズ (建築・インテリアデザイン)

2008年8月、二子玉川再開発事業『二子玉川ライズ』において建物外装及びランドスケープのデザインを監修。

【サービス】

○AGS フォーウィンズ (国際運送・引越し)

2013年6月、日本支店設立。既に79カ国に展開中。

○コンパス・グループ (ケータリング)

2012年3月、NKS日本給食サービスを買収。

○Travellex (外貨両替などの金融サービス)

25以上の国々でビジネスを展開する世界最大級の外貨両替専門店。2003年3月、日本法人設立。

○日本リージャス (レンタルオフィス)

レンタルオフィス分野で世界最大。1998年9月、日本法人設立。全国主要8都市26か所で展開。

(参考資料)

○ピアソン・エデュケーション

1967年12月、日本支社ピアソン・桐原設立。教科書、辞典、語学書、リーダー教材、参考書、専門書、音声教材等の英語教材、最新のテクノロジーを駆使したデジタル教材を販売。(資本金4億9,600万円)

【航空・船舶】

○エアバス

2016年1月、全日本空輸は、ホノルル線向けにA380 3機の導入の方針を発表。

2014年3月、全日本空輸は、エアバス30機の購入を決定。

2013年10月、日本航空は、最大56機(確定31機+オプション25機)のA350の購入契約を締結。

2011年2月、全日本空輸が主体となって設立されたピーチ・エビエーションは、2011年11月から2年間でエアバスA320の10機の導入を決定。

○エアバス・ヘリコプターズ(旧ユーロコプター)(独、仏)

国内登録ヘリコプター770機のうち、270機が同社製。日本シェア第1位。民間企業に加え、総理用(防衛省)の他、海上保安庁、警察庁が使用。(ユーロコプタージャパンの2010年の売上げ:€1億1,800万)

【環境・エネルギー】

○エネルコン(ドイツ)

2013年12月、岩手県の風力発電システム設計の委託事業者募集で、エネルコンの風車11基を設置する提案を行った日立パワーソリューションズが最優秀者に選定。

○ユミコア社(ベルギー)

2011年10月、神戸に電気自動車向けリチウムイオン電池用部品の生産拠点を設立。(投資額:40億円)

○エボニック・デグサ(独)

2011年6月、半導体、液晶TFT等用の「モノシランガス」及びプリンター用トナー、化粧品等の添加剤の「アエロジル」の製造工場を三重県に建設。(総投資額:約200億円)

【自動車】

○フォルクスワーゲン

2013年、新車登録台数が前年比20%増。2013年には、14年連続で輸入車ブランド別販売台数第1位。輸入車として初めて「日本カー・オブ・ザ・イヤー」を受賞した新型「ゴルフ」を含む「ゴルフ」シリーズが26年連続して輸入車モデル別新車販売台数第1位。

(参考資料)

【鉄道】

○クノールブREMゼ

2010年4月、JR東日本が新幹線（はやぶさ）で同社ブレーキの採用を決定。

○タレス(仏)

2014年1月、JR東日本が、同社のCBTC（無線列車制御システム）の導入について契約締結。

【材料】

○マグ・イゾベール社(仏)

2011年9月、断熱材用のグラスウール製造工場を三重県に建設。（投資額：約150億円）

【小売】

○イケア(スウェーデン)

2006年の日本初出店後、全国で7店舗を展開。また、東日本大震災への復興支援として、2011年9月に「IKEA 仙台ミニショップ」を開設。また、同地域への大型店出店の意向を表明。

6 我が国の対英投資例（注：網羅的ではない）

【環境・エネルギー】

○三菱商事

・2013年4月、Diamond Generating Europe (DGE) と Diamond Transmission Corporation (DTC) を欧州における発電事業・送電事業の拠点として英国に設立。

・DTCを通じて、世界最大のロンドンアレイの送電資産を含む、英国における4つの送電資産を集約。（調達額：約£8,000万）

○三菱重工業

・洋上風力発電

・2014年12月、三菱重工業とデンマークの風力発電機メーカー、ヴェスタスとの洋上風力発電設備専門の合弁会社、MHI ヴェスタスは、英国リバプール湾沖の洋上風力発電拡張プロジェクト向けに、世界最大出力の発電設備32基を受注。風車ブレード（翼）は、英国南岸沖のワイト島にあるMHI ヴェスタス工場で生産される。

○丸紅と産業革新機構

・洋上風力発電

2012年3月、洋上風力発電の設備工事、建設を手がけるシージャック社の株式100%を米投資ファンドのリバーストン・ホールディングスから買収。

○丸紅

(参考資料)

2011年9月、デンマークのドン・エナジー社が100%出資する英国南東部沖合のガンフリート・サンズ洋上風力発電の権益49.9%を取得することで基本合意。(権益取得対価：約£2億)

○パナソニック

・太陽光発電「ソーラーブリッジ」

テムズ川に架かる橋(ブラックフライアーズ駅)の屋根に太陽電池モジュールを設置。2012年7月に完成。ロンドン最大規模の太陽光発電システムとなる。

○トヨタ

2013年3月、ロンドン市長が主催するロンドン水素パートナーシップに参加。二酸化炭素排出量の削減を目指し、燃料電池車の開発、普及のため知識・経験を共有する。

○日産

・電気自動車「リーフ」

2012年、日本国外で初の電気自動車用リチウムイオン電池の生産を開始。新たなバッテリー工場での生産開始のため、4億2000万ポンドを投資。2013年初頭よりサンダーランド工場で「日産リーフ」を生産開始。日本、米国に続く世界で三番目の拠点。(投資額：£4億6820万以上)

○トヨタ、日産

・燃料電池自動車開発「UK H2 モビリティ」

2012年1月、自動車、ガス、インフラ等13の様々な分野の民間企業とビジネス・イノベーション・技能省(BIS)、運輸省(DfT)、エネルギー・気候変動省(DECC)、欧州燃料電池・水素共同事業体が共同で燃料電池自動車を開発することを発表。(英政府の投資額：£4億)

○三井物産

・環境対応都市「スマートシティ」

環境対応都市「スマートシティ」を開発。英エンジニアリング会社アラップと合併調査会社を設立。自治体の省エネ計画策定に取り組む。

○日本板硝子

・省エネガラス

セントヘレンズにおける断熱性能の高い省エネガラスの設備投資計画を発表。(設備投資額：約£3,600万)

○伊藤忠商事

・廃棄物処理・発電

2011年5月、仏インフラ大手スエズグループ等と、サンダーランド市等での廃棄物処理・発電事

(参考資料)

業契約を締結。(総事業費：£7億3000万)

【自動車関係】

○日産

- ・2016年3月、「キャシュカイ」を欧州で増産すると発表した。2,200万ポンドを追加投資し、サンダーランド工場の第2ラインを刷新。
- ・2015年9月、「ジューク」の新モデル生産に関して£1億規模の投資計画、及び英国国内での34,000人の雇用の確保を発表。
- ・2012年12月、2015年からの「インフィニティ」(プレミアム車)の新モデル生産のため、£2.5億を追加投資し、280人(関連雇用を含めると1,000人以上)の新規雇用を発表。
- ・2012年3月、2013年から新型コンパクトカーの生産を開始するための追加投資を発表。2,000人(自社工場で400人、関連サプライチェーンで1,600人)を追加雇用。(投資額：£1億2,500万)

○ホンダ

2011年12月、新型シビックの生産をスウィンドン工場を開始。500人の追加雇用。新型CR-V車、1.6リットルディーゼルエンジンを生産。(資本金：£6.7億)

○トヨタ

- ・2013年3月、需要増を受け、ディーサイド工場(エンジン)での70人の新規雇用を発表。
- ・2011年11月、新世代ハッチバック生産のため、1億ポンドをバーナストーン工場に追加投資。2年間で1,500人の追加雇用。

○SAP ジャパン

2011年9月、同社の業務パッケージであるSAP ERPが日産サンダーランド工場内で2012年に操業開始する電気自動車向けリチウムイオンバッテリー生産工場に採用されたと発表。

○伊藤忠商事

2011年3月、英タイヤ小売最大手のクイック・フィットグループ(KF社)の買収に合意。(買収総額：£6億3,700万)

○豊田合成

2010年1月に支社設立。ウェールズで自動車用内外装部品を生産。(投資額：約30億円)

○堀場製作所

2015年7月、自動車開発支援を行う英マイラ社を買収。(買収額：約155億円)

(参考資料)

【鉄道】

○日立レールヨーロッパ社

- ・2016年4月、鉄道運行会社のファースト・トランスペナインエクスプレス社との間で、イングランド北部の路線に向けた標準型都市間車両「AT-300」95両(19編成)の納入及び車両の保守に関する正式契約を締結。
- ・2015年9月、ニュートン・エイクリフ鉄道車両工場が開所。
- ・2015年7月、鉄道運行会社のファーストグレートウェスタン社との間で、標準型都市間車両「AT-300」173両(29編成)の納入及び車両の保守に関する正式契約を締結。
- ・2015年7月、英国の鉄道インフラを管理するネットワークレール社から Thameslink(テムズリンク)線向け運行管理システムを受注。
- ・2015年3月、鉄道運行会社の Abellio 社との間で、標準型近郊車両「AT-200」234両(70編成)の納入及び車両の保守に関する正式契約を締結。
- ・2014年8月、ネットワークレール社から、車上信号装置を日本企業として初めて受注。
- ・2014年4月、日立の鉄道システム事業のグローバル戦略を統括するために新設されたグローバルCEOに、日立レールウェイ・レールヨーロッパの取締役会長兼CEOのアリステア・ドーマー氏が就任。英国での本社機能を強化。
- ・2012年7月及び2013年7月、都市間高速鉄道プロジェクト(IEP)に関し、英国政府と計866両、57億ポンドの車両供給及びメンテナンス契約を締結。これを受け、2013年11月、ニュートン・エイクリフに鉄道車両工場の建設を開始。

○JR東日本

- ・2015年6月、英国高速鉄道計画(HS2)の推進主体であるHS2社より、二度目のコンサルティング契約を受注。
- ・2014年4月、JR東海に続き、ロンドン事務所を開設。
- ・2014年1月、英国高速鉄道計画(HS2社)のコンサルティング契約を受注。

【原子力発電】

○日立製作所

- ・2013年10月、マンチェスター大学イノベーションセンターにビッグデータラボを開設。
- ・2012年11月、ホライズン社(原子力発電事業会社)を買収。ウィルヴァとオールドベリーにてABWR(改良型沸騰水型原子炉)建設を計画。

○東芝

2014年1月、ニュージェン社(原子力発電事業会社)の全株式の6割を、既存株主である西のイベルドロウラ社(5割分)及び仏のGDFスエズ社(1割分)から取得することを発表。ムーアサイドにてAP1000建設(3基)を計画。

(参考資料)

【油ガス田】

○JX 日鉱日石開発

2012年12月、当地法人が北海の複数の油ガス田の買収に合意。

【リース事業】

○三井住友銀行等

2012年6月、三井住友ファイナンス&リース及び住友商事と共同でRBS傘下の航空機リース事業を買収。(買収総額：約\$73億)

【不動産】

○三菱商事

2013年12月、英国市場における不動産を担保にしたデットファンドをUBSと共同で組成。(出資額：£5,000万)

○三井不動産

・2015年6月、BBC(英国放送協会)からホワイトシティ地区の用地を取得し、大型再開発を発表。既に2012年にBBCから取得し開発を進めているテレビジョンセンター地区と併せ、ロンドンにおける日系企業の都市開発としては最大規模を予定(事業費：4,000億円(報道ベース))。

・2013年7月、オフィスビル「1エンジェルコート」(取得額：£6,500万)の開発用地を取得。2016年竣工予定。

・2012年7月、カナダの年金基金等と共同でBBC(英国放送協会)テレビセンターを取得。(取得金額：約£2億)

・英国子会社Mitsui Fudosan UKを通じ、2011年11月及び12月、オフィスビルオフィスビル「70マークレーン開発計画」(取得額：£1,950万)、の開発用地を取得。2014年12月竣工。

・2011年12月、オフィスビル「8-10ムーアゲート開発計画」(取得額：£3,080万)の開発用地を取得。2014年5月竣工。

・2008年3月2012年3月、オフィスビル「55ハノーバースクエア」開発用地を取得(総事業費：£9,800万)竣工。(総事業費：£9,800万)。2012年3月竣工。

○三菱地所

・2013年12月、オフィスビル「Clive House」(投資額：£9,000万)を取得。

・2013年1月、オフィスビル「1Victoria Street(BIS本部庁舎)」(取得額：約£1億8,000万)を子会社を通じて取得。(取得金額：約£1億8,000万)

・2011年5月及び6月、英国子会社MEC UKを通じロンドンにオフィスビル(「150Leadenhall Street」、「6-8 Bishopsgate」)を取得。

(参考資料)

【通信・ネットワーク】

○KDDI

・2015年3月、KDDIの欧州現地法人、TELEHOUSE Europeが最新の環境技術を導入した大規模データセンターを2016年に開業すると発表。(投資額：¥1億3,500万)

○NTT

・2013年9月、子会社 Gyron Internet Limited を通じて、データセンター「ヘメル・ヘムステッド 3 データセンター」の建設開始を発表。

・2012年6月、データセンター事業者 Gyron Internet Limited を子会社化。(買収額：50億円強(報道ベース))

○NTT データ

・2014年5月、英国財務省から、ITインフラ、サービス及びアプリケーションの更新計画である Core ICT 2015 プログラムの一部受注を発表。

・2012年10月、ITコンサルティング企業のRMAコンサルティングを買収。(買収額：10億円規模(報道ベース))

○ソニー

2014年6月、英国のテレビ放送大手CSCを買収。(買収額：¥1億0,700万)

2011年10月、携帯電話事業のソニー・エリクソン社(ソニーとエリクソン社の合併会社)をソニーの100%子会社とすることを発表。(取引対価：€10億5,000万)

○楽天

2011年9月、英国第4位の電子商取引サイトプレイ・ドット・コムを運営する企業グループを統括するプレイ・ホールディングスを子会社化。(買収額：33億円)

○三井情報

2011年8月、ロンドンでの現地法人MKI(U.K.)Ltdの設立を発表。(資本金：2600万円)

○富士通 UK and Ireland

・2015年8月、英国防省から5年間で総額¥5億5,000万(約1,064億円)超の受注を獲得。国際的な固定通信網とLAN(構内情報通信網)の構築・運営を担う。加えて、同社がHP等とともに参加しているATLAS Consortiumが、2016年9月までにオフィスや指令本部、基地に勤める多くの国防省職員にセキュアなITシステムを提供する(¥9億3,300万ポンド)。

・2011年8月、北アイルランド警察庁との2008年から2013年度までのICTマネージメントサービス契約を3年間延長。(追加受注額：¥1,900万；通算8年契約総額：約67億円)

(参考資料)

○独アイテリジェンス (NTT データ子会社)

2011年6月、コンテンポラリー社の発行済全株式を譲り受け、完全子会社化。

○デジタルアーツ (情報セキュリティメーカー)

2011年6月、デジタルアーツ・ヨーロッパ(Digital Arts Europe Ltd)を設立。(資本金：£18万)

○フジクラ (情報通信事業・電子電装事業)

2011年6月、米子会社のAFL コミュニケーションズを通じて、TCC グループを買収。

【精密機械】

○ニコン

2015年2月、英医療眼科カメラ世界最大手オプトスを15年6月までに完全子会社化の予定を公表。
(買収額：£2億6,000万)

○IMV (業務用計測器メーカー)

2011年10月、欧州及びその周辺地域での事業拡大を図るため、英国にテクニカルセンターを開設。

○酉島製作所

2011年11月、新子会社トリシマヨーロッパプロジェクトを設立。(資本金：£1万)

○Eizo (映像電子機器)

2011年11月、100%子会社のEizo Limitedの設立を発表。(資本金：£100万)

○OKI データ

2011年8月、ノーサンバー社と英国におけるビジネス用プリンター・複合機の販売で提携。両者が共同で販売活動を開始。

○ニフコ (プラスチック工業用ファスナー、精密成形製品)

英国内のホンダ、日産、トヨタにプラスチック部品を提供。2011年6月、ストックトンに850万ポンドを投資し、新工場を建設。(投資額：£850万)

【医療医薬品】

○そーせい

2015年2月、英医薬品開発ヘプタレス・セラピューティクスを15年春を目処に買収。(買収額：450億円)

(参考資料)

○エーザイ

2014年11月、ハットフィールドに、新製品の包装を行うための新包装施設を竣工。従来の工場と併せて、延床面積が約10,700㎡に拡大。(投資額約£800万)

○協和発酵キリン

・2014年7月、英製薬会社アルキメデスファーマ(がん患者向け医薬品等)を買収。(買収額: £2億3,000万)

・2011年2月、英スペシャリティファーマのプロストラカン社を買収し、完全子会社化することを発表。

○塩野義製薬

2012年1月、欧州における開発拠点としてロンドンに100%出資の子会社を設立。(資本金: £70万)

○積水化学工業

2011年2月、米国ジェンザイム社の検査薬事業買収完了に伴い、英国・米国に新会社を設立し事業開始。(資本金: £3,600万)

○第一三共

2016年5月、ウェールズにあるCell Therapy Ltd社が開発中の虚血性心不全の細胞治療薬につき、日本での開発および販売についてのライセンス契約を締結。

【研究開発】

○三菱レイヨン

2011年11月、グループ企業であるルーサイト・インターナショナル社と共同でのバイオマス原料を用いたサステイナブル・メタクリル酸メチル・モノマー製造技術の開発開始を発表。

○東芝メディカルシステムズ

2011年、エディンバラで医用画像工学の新たな研究開発プログラムを開始し、研究チームの体制を拡大。

【小売】

○デサント(服飾)

2015年11月、スポーツウエア大手デサントは、11月にロンドンに旗艦店をオープンすると発表。グローバル化を目指す中期計画の一環で、欧州での直営店は初めてとなる。同社は8月、トレイルランニング用シューズを手掛ける英イノヴェイト(inov-8)グループの株式80%を取得。

(参考資料)

○ファーストリテイリング (服飾)

2016年3月、ファーストリテイリング傘下で低価格衣料品を扱うジーユーは、英ロンドンに初の海外R&D拠点を設けると発表した。「GUロンドンR&Dセンター」を3月中旬に稼働する。デザイナーら約10人で構成。60人の担当者を擁する東京の開発拠点と連携して、2017年春物の女性向け商品の開発に着手する。

【食品】

○カルビー

2014年10月、ウェールズに欧州最初の投資先として製造施設の開設を発表。15年第2四半期より生産開始

○サントリー

2013年9月、グラクソ・スミスクライン社飲料ブランド「ルコゼード」と「ライビーナ」を取得。
(取得金額：£13億5,000万)

【その他】

○ブラザー工業

2015年3月、英印刷機大手ドミノの買収を公表。(買収額：£10億3,000万)

○グローリー (通貨処理機)

2012年2月、銀行窓口向け自動現金支払機を世界で初めて販売したタラリス・トプコ社を買収。(買収額：約800億円)

○サンリオ

2011年12月、英国子会社のサンリオグローバルがミスターメン社を買収。(買収額：約30億円)

○ヒューリンクス (サイエンス系ソフトウェアのソリューション、販売、サポート)

2011年9月、化学反応のシミュレーション等のコンピューターケミストリーシステムにおいて、デジタル・ケミストリー社と販売代理店契約を締結。

○ピジョン (育児・マタニティ・女性ケア用品等)

2011年8月、完全子会社の米国ランシーノラボラトリーズ社を通じ、ヘルスクエスト社を買収。

○電通

・2016年5月、英国の屋外・交通広告会社ライブポスターの株式77.2%を追加取得し、完全子会社化すると発表。

・2015年6月、英国の電子商取引関連会社「eコマラ社」を買収。

(参考資料)

- ・2015年5月、英国のコンテンツマーケティング会社「ジョン・ブラウン・メディア社」の株式85%取得。
- ・2014年12月、英国のソーシャルメディア関連会社「テンペロ社」を買収。
- ・2014年11月、英国の携帯向け広告会社「フェッチ社」を買収。
- ・2011年7月、サーチ・エンジン・マーケティング(SEM)分野に強みを持つ独立系デジタル・マーケティング・エージェンシー「ステーキ・グループ社」を買収。

○セコム株式会社

2011年7月、セキュリティ会社「キャピタルQハイセキュリティサービス」の株式100%を取得し、完全子会社化。

○SBIホールディングス

2011年4月、ロンドンに欧州事業統括会社であるSBIH UKを設立。

○ソニー（スポーツ競技でのボールのイン・アウト判定サービス事業）

2011年3月、ホークアイ社を買収。

○プリンセス（三菱商事子会社の英食品大手）

2011年2月、英プレミアフーズ社と同社の保有する缶詰事業の買収に関し合意。

○日本経済新聞社

2015年7月、英フィナンシャル・タイムズ・グループを買収することで同社の親会社である英ピアソンと合意。（買収額：£8億4,400万、約1,600億円）

○アサヒホールディングス（貴金属リサイクル）

2014年12月、貴金属精錬加工GSRホールディングス社の全株式を取得。（買収額：約228億円）

○日本工営（建設コンサルティング）

2016年3月、英国で売上規模が第2位の建築設計会社であるBDPホールディング社（本社・マンチェスター、ジョン・マクマナスCEO＝最高経営責任者）を買収すると発表。BDP社の持つ民間建築プロジェクトの経験や知見を活用することで、今後大きな成長が期待できるアジア市場で沿線・都市開発、空港ビルや駅舎の設計、工業団地開発などへの進出・強化を目指す。（買収額：約163.5億円）

○フタムラ化学（化学メーカー）

2016年4月、食品包装向け樹脂フィルム国内最大手のフタムラ化学は同業の英イノービアグループからセルロースフィルム事業を6月末にも買収すると発表。

(参考資料)

OGCAサヴィアン (金融コンサル)

2016年5月、M&A助言業務などを手掛けるOGCAサヴィアンは、英国の同業、アルティウム社と経営統合すると発表。買収金額は約130億円。

(了)